

いのちの言の葉

「心と体の成長」(保健体育)

富山市立中央小学校 対象：6年児童

富山県教育委員会 平成20年度いのちの教育支援事業 平成21年2月4日

「お互いを思いやることの大切さ」

男女の心と体の成長を教えていただいたことで、お互いを思いやることの大切さを実感しました。

種部 恭子 先生のプロフィール

女性クリニックWe富山院長(産婦人科医)。富山市小・中学校専門医。学校での性教育を積極的に推進。

今日のいのちの授業で、男と女の体の仕組みが分かってよかったです。4年生の学習では、あまり意味が分からなかったのですが、今日の学習で分かってよかったです。人間のたまごがあんなに小さくてすごく驚きました。

【内容】

- 1 生命の誕生
- 2 第二性徴と体の変化
- 3 生命の尊重

今日のいのちの授業を受けて、自分はとても大切な存在なんだなと思いました。一億分の一のいのちを大切にしたいです。

4年生のとき一度学習したけど、今回はより詳しくていねいに教えてくださったので、分かりやすかったです。

ぼくは、今日の学習で男と女の体のつくりがこんなにも違うことが分かりました。

4年生のときに学習したときよりもさらに詳しく教えていただき、様々なことが分かりました。

はずかしいなと思うこともあったけど、それは個性だから忘れないようにしたいです。

第二性徴や女の子と男の子の違いがよく分かりました。私たちは、1ミリ程度の小さなたまごから今まで過ごしてきたのだなと改めて実感しました。

自分たちの世界に1つしかない大切ないのちを大切にしたいです。

